

厚生労働省より発出された事務連絡「新型コロナウイルス感染症の感染急拡大が確認された場合の対応について」について周知をお願いするものです。

事 務 連 絡  
令和4年1月14日

新型コロナウイルス感染症対策本部幹事会構成員 各位

内閣官房新型コロナウイルス等感染症対策推進室

「新型コロナウイルス感染症の感染急拡大が確認された場合の対応について」（令和4年1月5日（令和4年1月14日一部改正））の周知について  
（周知依頼）

新型コロナウイルス感染症対策に関して、本日、厚生労働省より、別紙のとおり事務連絡「新型コロナウイルス感染症の感染急拡大が確認された場合の対応について」（令和4年1月5日（令和4年1月14日一部改正））が発出されました。

上記事務連絡では、①医療従事者に限らず、オミクロン株患者の濃厚接触者の待機期間については、現時点までに得られた科学的知見に基づき、最終曝露日（陽性者との接触等）から10日間とすること、②①の濃厚接触者のうち、社会機能の維持のために必要な事業に従事する者について、各自治体の判断により、待機期間の10日を待たずに検査が陰性であった場合でも待機を解除する取扱を実施できる旨お示ししております。各府省庁におかれましては、別紙について所管団体及び独立行政法人等への周知をお願いします。

なお、上記事務連絡に関する所管団体等からの問い合わせについて、各府省庁が所掌するものについては、各府省庁にてお答えいただきますようお願いいたします。その上で、感染症対策に関する技術的な観点から、上記事務連絡について、質問等あれば、各府省庁でとりまとめの上、1月19日（水）中に別紙様式に従い、下記の連絡先まで御送付ください。